

※本リリースは 2023 年 7 月 13 日に Swift が配信した[英語版](#)の抄訳です。

Swift、小口国際送金においてセキュリティと透明性が最も重要であることを再発見

- 消費者と中小企業向けの世界規模の調査から、送金業者の選択要因を特定
- 隠れた手数料は、送金が届かないよりも強いネガティブイメージを抱かせることが判明
- 国際送金を行う際、消費者の 81%、中小企業の 87%はまず銀行サービスを検討

2023 年 7 月 13 日、ブリュッセル – Swift は、約 7,000 人の消費者と中小企業を対象に実施した、小口国際送金に関する世界的な意識調査の結果を発表しました。

調査結果によると、消費者、中小企業の両方が、送金業者を選択する際にセキュリティを重要な要素として挙げており、次いで信頼性（消費者）、手数料の透明性（中小企業）が僅差で続きました。特に透明性は両グループから重要視されており、約 70%の消費者と中小企業が、隠れた手数料が明らかになった場合、その送金業者を二度と利用しないと回答しています。実際、両グループとも、送金がまったく届かない場合よりも隠れた手数料に対して、強い否定的反応が示されました。

また、本調査から、国際送金を行う際に、中小企業の 87%、消費者の 81%が最初に思い浮かべるのは銀行と回答しましたが、一方で市場の競争が激しくなっている事も確認されました。4 分の 3 の回答者は、サービス内容が現在取引している銀行、フィンテック企業、その他のプロバイダーと同等であれば、新たなプロバイダーの利用を検討すると回答しています。

顧客はスピードを重視していますが、それはセキュリティや透明性を犠牲にすることではありません。調査によると、消費者の 79%、中小企業の 76%が、国際送金が 1 時間以内に完了することを期待しています。即時決済を期待する消費者は 24%、中小企業は 15%に過ぎませんが、国内の送金インフラが即時決済に移行するにつれ、スピードへの期待は高まっていくでしょう。

Swift のチーフ・ストラテジー・オフィサーであるティエリー・チロシ（Thierry Chilosy）は次のように述べています。「海外の家族への送金であれ、他国の取引先との決済であれ、小口国際送金は、世界中の人々にとって非常に現実的で日常的な事となっています。当社の調査では、金融機関がシンプルかつ透明性の高いデジタルチャネルと、安全で信頼性が高く、迅速な処理を組み合わせた魅力的なソリューションを提供することが求められていると確信しています。これこそが、当社が Swift Go をコミュニティと共に開発し、迅速かつ予測可能な小口国際送金を促進した理由であり、今後はあらゆる規模の送金決済が摩擦なく世界中で実現されることを確実にするため、更なる革新を続けていきます。」

Swift Go は、金融機関が消費者や中小企業に、Swift のネットワークがもたらす最高レベルのセキュリティとともに、迅速で予測可能かつ価格競争力のある国際送金を提供できるようにするため、2021 年に開始されました。すでに 130 カ国の 630 以上の銀行がこのサービスを契約しています。これは、

国際送金のスピード、透明性、コスト、利便性を強化するために G20 が設定した目標にも合致した、即時でフリクションのない国際送金を推進する Swift の広範な戦略の一つです。

Swift の調査では、回答は国により顕著な違いがあることもわかりました。サウジアラビアとオーストラリアの消費者は、国際送金を行う際の為替換算の影響を他の国の消費者よりも気にしており、ドイツの中小企業は会計ソフトなど他のツールと決済プロセスの統合を特に重視しています。

レポート全文は [Swift のウェブサイト](#) からご覧いただけます。

調査方法：本調査は 2022 年 12 月 29 日まで実施されました。オーストラリア、中国、ドイツ、インド、サウジアラビア、南アフリカ、英国、米国の主要なマーケットにおいて、合計 4,205 人の消費者と 2,720 の中小企業を対象に調査を行いました。各参加者は、世界的な市場調査会社である Savanta が提供するブラインド方式のオンライン・アンケートを使って回答しました。参加者の構成に関する詳細情報は、レポートの 16 ページをご参照ください。

国際銀行間通信協会（Swift）について

Swift はメンバーによって保有されたグローバルな協同組合であり、安全な金融メッセージングサービスを提供するリーディングプロバイダーです。Swift は金融コミュニティに対し、通信に必要なメッセージングおよびその標準化を支えるプラットフォームのほか、決済ネットワークへのアクセスやシステムの統合・連携、認証、分析、規制コンプライアンス等にかかる製品およびサービスを提供しています。

Swift は 200 を超える国と地域における 11,000 以上の銀行、証券会社、市場インフラ、事業法人等をつなぐ通信プラットフォーム、および各種製品・サービスを提供しています。Swift 自体は資金を保有せず、顧客の口座を管理しないものの、グローバル・コミュニティのユーザーに対し、金融メッセージを確実に交換する方法を提供することで安全なコミュニケーションを可能にします。これにより、国内外の金融取引に加え、世界中の貿易と商取引を支えています。

Swift は信頼できるプロバイダーとして卓越した運用を絶えず追求し、コミュニティによるサイバー攻撃への対処をサポートします。また、コストを軽減し、リスクを削減し、業務の非効率をなくす方法を常に模索しています。当社の製品およびサービスは、コミュニティ内のアクセスと統合、ビジネス・インテリジェンス、参照データと金融犯罪コンプライアンスのニーズをサポートします。また Swift は国際・地域・国内レベルで金融コミュニティを取りまとめ、市場慣行の形成やスタンダードの定義、共通の関心分野に関する議論を推進しています。

Swift はベルギーに本社を置き、国際的なガバナンスと監督を通じて、組合体制の中立的かつグローバルな特性を発揮します。また、グローバルなネットワークを通じて、すべての主要な金融センターで積極的に活動を展開しています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

Swift 広報担当 ウェーバー・シャンドウィック トウ・未永

電話：(03) 5427-7411 / 7311

メール：SwiftJapan@webershandwick.com